

消費者志向自主宣言・活動報告書

令和4年1月17日
株式会社マルハ物産
代表取締役 林 香与子

理念

- お客様のニーズに応える商品の提供を通じ、日本の食文化を支えます。
- 従業員が生きがいを感じ、笑顔で過ごせる企業を目指します。
- 地域に根差した活動を通じ、地域社会の発展に貢献します。

取組方針

①経営トップのコミットメント

- お客様に満足頂ける安心・安全な商品を提供出来るよう、従業員と共に取り組んでいきます。

(主な取り組み・成果・改善内容)

- 品質向上、生産性向上を進めるためのプロジェクトの遂行
【平成30年6月～令和3年5月】
- 未来のあるべき姿を描き、組織を変革するプロジェクトの遂行
【令和3年6月～ 繼続中】
- 当社商品の魅力をより広く伝えるため、SNS配信（インスタグラム）
【令和2年9月～ 繼続中】

②お客様の要望に応える活動

- お客様目線に立った「サービス」「品質」「ルール」を企業活動の基本とします。
- お客様のニーズを捉えた商品・サービスの開発を行います。

(主な取り組み・成果・改善内容)

- 取引先に顧客満足度（CS）調査を実施し、お客様の生の声を業務にフィードバック
【令和3年4月 実施】
- マーケットインからの新商品を開発するプロジェクトの遂行
【令和2年7月～令和3年6月】

③従業員の積極的活動

- ・常に「ありがとう」の気持ちを持ち、互いに協力します。
 - ・仕事に妥協せず、常に向上心を持ちながら成長を目指します。
- ・サンクスカード制度（感謝の気持ちを従業員同士で伝えあう制度）の実施
【令和元年 6月～ 継続中】
 - ・若手社員主体の組織育成プロジェクト立ち上げ、遂行
 - ・45歳以上の社員を対象に「中高年向けキャリアセミナー」を実施
【令和3年 6月～ 継続中】

④消費者・社会の要望を踏まえた改善・開発

- ・意図的な異物や不審物の混入を防ぐための取り組みの一貫として、工場に防犯カメラを導入し、重要な工程・場所の撮影・記録を実施します。
- ・当社が行う事業活動によって生じる環境に与える影響を的確に把握し、環境保全と汚染予防に取り組みます。

(主な取り組み・成果・改善内容)

- ・来場者管理ルールの見直し、運用
 - ・食品残渣のリサイクルシステム、装置の導入と運用
- 【平成30年9月～ 継続中】

 - ・SDGsの理解を深め、推進するプロジェクト立ち上げ、遂行

【令和3年6月～ 継続中】

 - ・定期的にフードバンクに食材を提供

【令和2年12月～ 継続中】

⑤社会貢献活動

- ・蓮根や農産品の規格外品を有効活用し、廃棄物の削減を目指します。
- ・障害者を積極的に採用し、地域雇用の受け皿となるよう取り組んでいきます。
- ・6次産業化事業を推進し、地域経済の発展に取り組みます。

(主な取り組み・成果・改善内容)

- ・就労を目指す障がい者の支援として、障害者の清掃作業の実習場所の提供
 - ・就労支援事業所に蓮根の皮むきなどの業務を委託
- 【平成30年4月～ 継続中】

 - ・県内学校（大学、高校、中学）に出前授業やセミナーで講演を行い、学生の皆様に6次産業化事業や地域資源活用の取り組み等について啓発

【取組期間：令和2年1月～ 継続中】

以上